追テ

　如斯相認封ノ上書仕候処、旧臘廿七日ノ御状正月九日出ノ由ニテ寺井方ヨリ相届早々拝見、各様弥御堅固珍重奉存候、併郡兵衛殿御病気御様子ニ相見無御心元ノ段常々御病

身ノ御事ニ候間、左様ノ御事ト存候

一 被仰聞候御書面ノ内此方ヨリノ書付ニ相認候儀ハ尤御報不申候、左様御心得可被成候

一 彼仁今程ハ本所ニ被居候由慥ニ御聞届被成候由大慶候、此方ニテモ寺井方ニテ其通慥承届候、　尤動キ有之候哉無御油断御気ヲ可被附候

一 貴様方御登ノ時節ハ兎角岡島罷下候テノ上ト存候、此段モ本書ニ申入候

一 山科ヘノ御状相届可申候、アノ辺ノ趣ハ本書ニ申入候通ニ候故不具

一 小山氏ヨリ健成書申参候由弥以難心得存候、此男内マタ膏薬カト存候、此頃十四日ノ会ニモ十一日ノ会ニモ岡本ヨリハ不出来ノ了簡ニテ旁以不届ノ仁ト存候、惣右我折々候

キ

一 弥兵衛殿御連書拝見仕候、今日状数取込候故乍慮外不能御報候、宜御執成奉願候、安兵衛殿ヨリ幸右衛門方へ御出候半、辱　奉存候由申候

一 又之丞・勘助山科ニテ神文仕候由御聞被成候由私ハ末不仕候、承合左様ニモ可仕候、其元ニテ　前原事神文御尤ニ奉存候、拙者ハ兎角無ニノ志ノミ込兼候、原氏・潮田ヘノ

御状明朝早遣可申候御状相達候御返事迄如此御坐候、以上

 　　正月十七日　　　　　　　　　　　源吾判

　　　郡兵衛様

　　　安兵衛様

　　　兵左衛門様